

**ベアメタル型アプリプラットフォーム
仮想環境での高速化、高可用性を実現する ADC/L7 ロードバランサ
「L7 ロードバランサ」の提供を開始**

国内最大級のレンタルサーバサービス「at+link（エーティールリンク）」やクラウド型テレフォニーサービス「BIZTEL（ビズテル）」を展開する株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治）は、物理サーバの追加・削除・コピーがコントロールパネルの操作で可能となるベアメタル（※1）クラウドサービス「ベアメタル型アプリプラットフォーム」において、2016年2月17日より「L7 ロードバランサ」の提供を開始します。

ベアメタル型アプリプラットフォームは、セキュリティやパフォーマンスの面から、物理サーバを利用したい、あるいは物理サーバと仮想サーバをうまく使い分けたいといった要望をもつ多くのユーザーから好評を得ています。さらに、一昨年行われた ITpro EXPO AWARD 2014 では特別賞を受賞し、IT インフラ領域において新しい価値を提供していることが第三者からも評価されました。

※ 1) ベアメタル：OS の入っていない物理サーバ

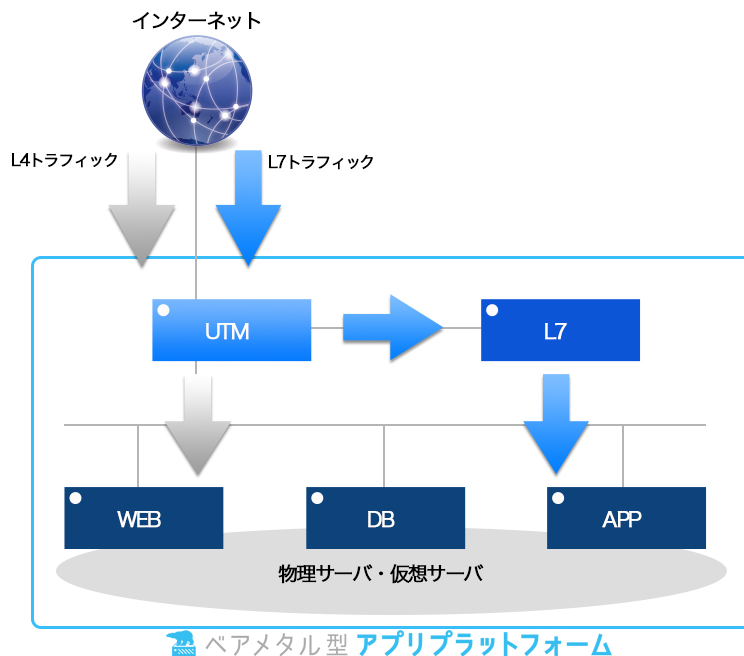
■より高度なバランシングでサーバ負荷を軽減

近年、通信環境の改善やスマートデバイスの普及により、WEB コンテンツへのアクセスが増加しています。そうした中、サービスの規模に関わらず、急激なトラフィックの増加やトランザクションの集中にも対応できる環境構築は必須であり、インフラ構築における大きな課題になっています。

L7 ロードバランサは、高速の SSL アクセラレータ機能を標準で搭載することにより、ネットワークの高速化・可用性の向上を実現します。ポート番号や IP アドレスを元にした L4 レベルでの負荷分散に加え、アプリケーション層（第7層）の情報を元にした L7 レベルでの高度な負荷分散が可

能です。ラインアップは、トラフィックごとに 10Mbps～1Gbps までの 5 種類用意しています。料金は月額 56,800 円～月額 139,800 円です。

L7ロードバランサ概念図



■ 「L7ロードバランサ」主な特長

- 多様な負荷分散アルゴリズム
ラウンドロビン、重み付けラウンドロビン、リクエストコネクション（最小接続）、ファステストレスポンスタイム（最速応答）等のアルゴリズムによる負荷分散処理が可能。
- SSL アクセラレータ
SSL の暗号化/復号化処理機能を行う SSL アクセラレータを搭載することで SSL 通信を高速化し、バックエンドサーバの負荷を低減。
- URL 埋込み ID 等セッション維持。
IP ベース、Cookie ベースほか、URL 埋め込み ID (JSESSION ID, ASP.NET セッション ID) ベースも対応、PC のみならず携帯電話のセッション維持が可能。
- ヘルスチェック
バックエンドサーバの稼働状況を、PING レベルだけでなく、アプリケーションレベルでも定期的に確認します。

- ・ ソーリーページ

Virtual Server への接続障害が発生した場合のソーリーページをアップロードが可能。

ベアメタル型アプリプラットフォームの詳細は、 <http://app-plat.jp/> でご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングサービスやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク	〒107-0052
担当：小川	東京都港区赤坂 7 丁目 3 番 37 号
	カナダ大使館ビル 1 階
	TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277
	E メール：marketing@link.co.jp